

□議案第43号 令和元年度 一般会計補正予算(第4号)

1 歳入歳出予算補正

(1) 補正額及び補正後の予算

補正前の額	補正額	補正後の額
37,584,819千円	160,644千円	37,745,463千円

(2) 歳入歳出予算補正の内訳

[千円]

内 容	補正額	国県支出金	市債	その他	一般財源
(i) 施策的事業(10事業)	156,111	54,152	65,900	0	36,059
(ii) 災害関連事業	3,366	0	3,300	0	66
(iii) 国庫、県支出金返納金	1,167	0	0	1,167	0
(iv) 歳入のみ補正		5,500	0	3,530	△ 9,030
合 計	160,644	59,652	69,200	4,697	27,095

(3) 歳出補正の内容

<補正「目」 予算書ページ>

(i) 施策的事業

- ① マイナポイント活用消費活性化事業費
 

<p11 一般管理費> 3,319千円  
<p12 商工振興費> [国 3,319]  
<人事課・産業政策課>  
マイナンバーカード取得者を対象にプレミアム付きで販売されるマイナポイントを活用し、消費税改正後の消費活性化とマイナンバーカード発行増による行政事務環境の整備を図る。
- ② 児童発達支援給付費
 

<p11 児童福祉総務費> 29,500千円  
<障害福祉課> [国 14,750 県 7,375 一般財源 7,375]  
未就学の障害児に日常生活動作の訓練等を行う児童発達支援事業について、利用日数増加等による給付費の増に対応する。
- ③ 障害児保育事業費
 

<p11 保育・教育施設費> 5,280千円  
<保育振興課> [一般財源 5,280]  
保育所等において障害のある子どもの受け入れを円滑に行うための加配保育士について、配置必要人数の増に対応する。
- ④ 多子世帯保育料軽減事業費
 

<p11 保育・教育施設費> 2,564千円  
<保育振興課> [県 1,209 一般財源 1,355]  
保育所、幼稚園、認定こども園等を利用する多子世帯の保育料軽減事業について、補助対象者の増及び上限額の引き上げに対応する。
- ⑤ 施設等利用給付費
 

<p11 保育・教育施設費> 19,898千円  
<保育振興課> [国 9,948 県 4,974 一般財源 4,976]  
幼児教育・保育の無償化に伴い、新たに無償化の対象となる認可外施設や預かり保育等の利用に係る給付費を措置する。
- ⑥ 観光誘致対策事業費
 

<p12 観光振興費> 1,000千円  
<まちのブランド観光課> [県 800 一般財源 200]  
兵庫県の地域再生協働員制度を活用し、観光振興に係る専門的人材を配置することで、観光情報発信のための仕組みづくりやインバウンド環境の整備を進める。
- ⑦ 小学校施設改修事業費
 

<p13 小学校営繕費> 51,000千円  
<教育総務課> [市債 38,200 一般財源 12,800]  
市内全20小学校の理科室、音楽室など特別教室等に空調設備を設置するための設計業務

⑧ 中学校施設改修事業費	<p13 中学校営繕費>	40,950千円
<教育総務課>	[国 11,777 市債 27,700 一般財源 1,473]	
国庫追加内示があつたけやき台中学校大規模改修工事(第2期分)の一部について、本年度に前倒しして予算計上する。		
⑨ 幼稚園管理運営費	<p13 幼稚園管理費>	1,360千円
<幼児教育振興課>	[一般財源 1,360]	
令和2年度からの三田幼稚園・三輪幼稚園での3歳児保育実施に伴い、必要となる初度備品を調達する。		
⑩ 東京2020オリンピック・パラリンピック推進事業費	<p14 市民体育費>	1,240千円
<文化スポーツ課>	[一般財源 1,240]	
令和2年度実施の東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレー実施に伴う準備経費等		
	計	156,111千円

(ii) 災害関連事業

① 大阪湾広域臨海環境センター整備事業負担金	<p11 塵芥処理費>	3,366千円
<クリーンセンター>	[市債 3,300 一般財源 66]	
平成30年9月の台風第21号被災に伴う、大阪湾広域廃棄物処理場(大阪湾フェニックス)施設災害復旧事業に係る負担金(本年度工事完了分)		

(iii) 国庫、県支出金返納金

① 多面的機能支払交付金の精算に伴う返納金	<p11 諸費>	1,167千円
<農村整備課>	[諸収入 1,167]	

(4) 歳入補正の内容

(i) 歳入のみの補正

◆国庫、県支出金

① 幼児教育・保育の無償化に係る事務費国庫負担分	5,500千円
--------------------------	---------

◆その他

① 業務委託にかかる消費税相当の返還金	3,141千円
② 過年度支出清算返納金(多面的機能支払交付金精算)	389千円

一般財源の補正

① 前年度繰越金	30年度実質収支額 476,379千円のうち27,095千円	27,095千円
----------	--------------------------------	----------

## 2 繰越明許費補正

元年度中に事業が完了しないもので、2年度に繰り越して執行することのできる限度額を定めるもの。

			限度額	繰越理由等
教育費	小学校費	小学校施設改修事業費	104,516千円	小学校特別教室等空調整備設計業務及びけやき台小学校エレベーター棟増築工事について、工期調整等により、年度内に事業完了できないため。
教育費	中学校費	中学校施設改修事業費	40,950千円	国庫交付金の一部追加内示に伴うけやき台中学校大規模改修工事(第2期分)について、年度内に事業完了できないため。
合計			145,466千円	

## 3 債務負担行為補正(追加)

事項	期間	限度額	支出予定
第5次総合計画策定支援業務委託費	R1-R3	18,000千円	R2-R3
東京2020オリンピック・パラリンピック推進事業費	R1-R2	3,376千円	R2

## 4 地方債補正(変更)

起債の内容	補正前	補正額	補正後の額
防災対策事業債	72,000千円	23,500千円	95,500千円
小学校施設整備事業債	47,800千円	38,200千円	86,000千円
中学校施設整備事業債	0千円	4,200千円	4,200千円
災害復旧事業債	0千円	3,300千円	3,300千円
合計	2,479,300千円	69,200千円	2,548,500千円

□議案 第44号 令和元年度 農業共済事業特別会計補正予算(第1号)

<農業創造課>

1 歳入歳出予算補正

(1) 補正額及び補正後の予算

(補正前の額)	(補正額)	(補正後の額)
140,200千円	+ 1,376千円	= 141,576千円

(2) 歳入歳出予算補正の内訳

[千円]

内 容	補正額	国県支出金	市債	その他	一般財源
家畜共済保険料納付金	1,376			1,376	0
合 計	1,376	0	0	1,376	0

(3) 歳出補正の内容

<補正「目」 予算書ページ>

<p22 家畜保険料>

家畜共済制度の改正に伴い保険対象頭数の増加等があったため、県農業共済組合連合会への保険料納付金の増に対応するもの

財源: 保険料(家畜共済掛金)

1,376千円

□議案 第45号 令和元年度 下水道事業会計補正予算(第2号)

<下水道課>

1 歳入歳出予算補正

(1) 歳出補正の内容

款	項	目	節	補正前の額	補正額	補正後の額
資本的支出	建設改良費	流域下水道事業費	負担金	84,251千円	22,483千円	106,734千円

(2) 歳入補正の内容

款	項	目	節	補正前の額	補正額	補正後の額
資本的収入	企業債	企業債	企業債	414,500千円	22,500千円	437,000千円

(3) 補正の内容

武庫川上流流域下水道事業建設負担金の増に対応するもの(国庫補助内示を受けた県事業内容の見直し)

2 企業債補正

(1) 企業債の追加

起債の内容	補正前	補正額	補正後の額
公共下水道事業	414,500千円	22,500千円	437,000千円
流域下水道事業			
農業集落排水事業			